

More Curiosity More Focus



銀行の財務諸表という ブラックボックスを開き、 利益調整行動の実態に迫る。

財務会計を専門に銀行などの金融機関の利益調整を実証分析。会計数値から金融機関の意思決定や経営行動を読み解くモデル構築に取り組んでいる。メガバンクでの実務経験に基づく視点を活かし、ブラックボックスとされてきた銀行の財務諸表の分析に挑戦。銀行の会計数値にどのような経営判断が反映されているのかを探り、日本経済の重要な存在である金融機関への理解を深める知見の創出をめざす。



深谷 優介 Yusuke Fukaya

所属 | 経営学部 経営学科 講師

専門 | 財務会計・金融

2022年3月、神戸大学大学院 経営学研究科 博士課程後期課程修了。博士(経営学)。
桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 助教、神戸大学大学院 経営学研究科 研究員
などを経て、2025年4月より龍谷大学へ。金融機関を対象に、経営者が業績目標
の達成や財務状況をよく見せようとする「利益調整行動」について研究している。

Academic Doors

対話で開く、研究の世界

龍谷大学
研究・社会実装推進部
つづきは研究者インタビューへ



Research Perspectives

01

業績予想をベンチマークに、
地域銀行が利益調整をしている
可能性を統計的に検証。(※1)

02

投資信託やM&Aの手数料収益に
着目し、利益調整の具体的な
手段を明らかにすることに挑戦。(※2)

03

利益調整行動はなぜ起こるのか。
非営利の信用金庫・組合も対象に
行動原理の可視化をめざす。(※3)

(※1) 日本私立学校振興・共済事業団 若手研究者奨励金「銀行の業績予想の特性と期待マネジメント」(2023年4月-2024年3月)
「地域銀行の経営者による業績予想の特性」桜美林大学研究紀要 社会科学研究 第4号(2024年3月)

(※2) 科研費・若手研究「銀行業の手数料収益を使った実体的裁量行動に関する実証研究」(2023年4月-2026年3月)23K12582

(※3) 科研費・研究活動スタート支援「預金者と金融機関の利益調整行動に関する実証研究」(2026年7月-2028年3月)26K24288